

作物別経営指標プラン

【くり（作型・露地）】

1 対象経営の概要

保有労働力	2人				
経営耕地面積		対象品目	面積	その他の作物	面積
田					
畑		くり	20a		
樹園地					
草地					
(うち施設)					

土地 利用 体系	作目	面積	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	クリ			🌱		●	★	●	★	★	▲	●		
凡例	🌱 剪定 ★ 除草 ● 施肥 ▲ 収穫													

2 収益性

始めたばかり

【10a当たりの収量】

くり 100kg

【2人で出来る面積】

くり 20a

年間収入 35万円



【面積拡大】

家族経営で2～3反は可能

【出荷単価】

出荷先との相談次第で上下あり

年間所得（20aあたり）

100,000円（年間収入350,000円－総経費250,000円）

経費（肥料・農薬・出荷経費）：250,000円

10aあたり経費：125,000円

20aあたり経費：250,000円

3 前提条件

農地（土壌）	水はけ、排水性良好な農地 凍霜害が少ない農地 日光が不十分だと茶化しないため日当たり良好な農地
茶転換	可能 好適 ph は 5.0～5.5
複合経営	可能 繁忙期は 8 月下旬から 10 月上旬 繁忙期が茶の秋冬番と被るので栗の品種選定は必須
拡大可能性	あり 採りすぎて市場単価が落ちることはない
持続可能性	あり 高単価（1,600 円/kg）
収益までの期間	5 年～
販路	地元のお菓子屋 農協を通して和栗協議会
初期投資	一反 30 本、1 本 1,500 円＝45,000 円 土地改良一反 50,000 円 合計 100,000 円 鹿よけネットなどを張ればプラスでコストはかかる